

市川市市民活動団体支援金交付申請書

平成27年 1 月 29日

市川市長

団体名 市川中央剣正会  
代表者名 会長 柘 新一郎  
所在地 市川市市川 1-14-6  
電 話 047(326)3117

市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者等が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称 幼少年を対象とした「少年剣道錬成大会」の開催
2. 事業の概要 剣道を通じて幼少年の健全育成を目指しており、市川市内の小学校で年一回、市内各道場の少年剣士と近隣中学校生徒を招待して「錬成大会」を主催する。

3. 事業費総額 金250,000 円

4. 交付申請額 金125,000 円

5. 添付書類

- (1) 団体概要調書 (様式第2号)
- (2) 規約、会則、定款等の写し
- (3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書 (様式第3号)
- (4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書 (様式第4号)
- (5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し (直近のもの) 等の市長が必要と認める書類



団体概要調査書

1 団体の概要

団体名	市川中央剣正会		
市内事務所の所在地	〒272-0034 市川市市川 1-14-6		
	【 専用事務所 ・ ㊟居と兼用 ・ その他 ( ) 】		
	電話	047(326)3117	FAX 同左
主たる事務所の所在地	同上		
代表者氏名及び役員氏名	【代表者氏名】 会長 柘 新一郎		
	【役員氏名】書ききれない場合は、別紙に記入の上添付してください。		
	役職	氏名	住所
連絡責任者 ※ この申請について問い合わせをしたときに対応できる方			
主な活動地域	※ 該当する□にチェックしてください。 <input checked="" type="checkbox"/> 国府台 [国府台] <input checked="" type="checkbox"/> 国分 [北国分、中国分、堀之内、稲越町、東国分、国分] <input type="checkbox"/> 曾谷 [曾谷] <input type="checkbox"/> 大柏 [大町、大野町、南大野、柏井町、奉面町] <input checked="" type="checkbox"/> 宮久保・下貝塚 [宮久保、下貝塚] <input checked="" type="checkbox"/> 市川第一 [市川、市川南3、4丁目、真間1丁目] <input checked="" type="checkbox"/> 市川第二 [市川南1、2、5丁目、新田、平田、大洲、大和田、稲荷木、東大和田] <input checked="" type="checkbox"/> 真間 [真間2~5丁目] <input checked="" type="checkbox"/> 菅野・須和田 [菅野、須和田、東菅野] <input checked="" type="checkbox"/> 八幡 [八幡、南八幡] <input type="checkbox"/> 市川東部 [北方町、本北方、若宮、北方、中山、鬼越、高石神、鬼高] <input type="checkbox"/> 信篤・二俣 [田尻、高谷、原木、二俣、二俣新町、高谷新町] <input type="checkbox"/> 行徳 [河原、妙典、下妙典、下新宿、本行徳、本塩、関ヶ島、伊勢宿、富浜、末広、塩焼、宝、幸] <input type="checkbox"/> 南行徳 [押切、湊、行徳駅前、入船、日之出、湊新田、香取、欠真間、福栄、南行徳、相之川、新浜、塩浜、広尾、島尻、新井] <input type="checkbox"/> 市内全域		

活動の分野	主分野 (1つ)	1 3	その他 分野	6
設立年月日	平成26年2月		会員数	100名(26年12月現在)
ホームページ	無		E-mail	無
会報等の発行	有 ( 回 発行 ) <input checked="" type="checkbox"/> 無			
団体の活動目的  ※ 団体の活動目的を簡潔明瞭に記入してください。	<p>幼少年会員と一般会員および父母会をもって組織しており、ともに「剣道稽古」で汗を流し「剣道の特性」を通じて未来を担う少年たちが心身ともに「清く・正しく・たくましい」人間に育つための一助となることを目標とする。</p> <p>(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動(不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。)」のことが定められていますか。( <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ )</p>			
主な事業内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本会を構成する八幡道場・菅野支部の有段者の指導の下で毎週1回～2回の稽古を実施している。</li> <li>2. 冬季・夏季各々1～2泊の合宿稽古を実施している。</li> <li>3. 少年部会員育成の一環として本会主催の錬成大会を実施している。</li> <li>4. 市川市剣道連盟主催の市民大会・初稽古・他の大会・行事等への協力</li> </ol>			
これまでの主な活動実績  ※ 団体の主たる取組を簡潔明瞭に記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本会は市川市剣道連盟60有余年の歴史とともに発展してきた少年部を継承しており、平成20年4月より「市川中央支部」として組織され、昨年平成26年2月から新たに現組織で活動している。</li> <li>・国府台スポーツセンター剣道場、菅野・八幡・市川の各小学校体育館で毎週2回～3回の稽古を実施している。</li> <li>・本会主催で毎年6月に少年剣道錬成大会を開催する。</li> <li>・冬季・夏季各々1～2泊の合宿稽古を全日本少年剣道錬成会館(東京都日野市)等で実施している。</li> </ul>			
団体の特徴、アピールをしたいこと等	<p>本会が毎年主催する「少年剣道錬成大会」は市川市剣道連盟少年部からの通算で今年第44回を迎えることになり、少年部出身者が多数在籍して子供たちの指導にあたっている。</p> <p>本会も他の組織同様、少子化や受験による退会・施設の制約等、会の存続のために様々な問題が生じているが、歴代の指導者や父母会の献身的な努力によって長年剣道稽古の場として今日まで発展してきている。</p>			
市からの他の補助金等	<input type="checkbox"/> 有 (名称: ) <input checked="" type="checkbox"/> 無			

2 活動計画書 ( 27 年 4 月 1 日から 28 年 3 月 31 日まで)  
事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の 予定人数 (延べ)	受益対象者の 範囲及び 予定人数 (延べ)	事業費の予 算額 (千円)
1%支援事業記載 幼少年を対象と した「少年剣道錬 成大会」の開催	年一回近隣の少年 剣士を招待して 「錬成大会」を主 催する	平成27 年6月	市川市 立菅野 小学校	50人	200人	250
通年の稽古	各道場、週1～2 回の稽古	通年	各拠点	540人	3600人	170
「市川市民剣道 大会」への協力	大会準備(選手名 簿・トーナメント 表等大会プログラ ム作成)、会場設営	平成27 年9月	国府台ス ポーツセ ンター大 体育館	10人	800人	
小計				600 (a)	4600 (b)	420 (c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の 予定人数 (延べ)	受益対象者の 範囲及び 予定人数 (延べ)	事業費の予 算額 (千円)
冬季夏季合宿 事務局費繰越金	1～2泊の合宿稽古 大会準備、役員会	2月8月 随時	合宿所 各拠点	30人 20人	100人 20人	70 110
小計				50 (d)	120 (e)	180 (f)

合計	(a)+(d)=(g) 650	(b)+(e)=(h) 4,720	(c)+(f)= (i) 600
----	--------------------	----------------------	---------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 * 小数点以下は四捨五入してください	(a)/(g) 9.2%	(b)/(h) 9.7%	(c)/(i) 7.0%
--	-----------------	-----------------	-----------------

3 収支予算書（ 27 年 4 月 1 日から 28 年 3 月 31 日まで）

(1) 収入の部

単位：円

科目	金額	説明（積算等）
1 会費収入	180,000	
少年部会費	180,000	3,000円×60人
2 事業収入	0	
3 補助金収入	125,000	市川市民活動団体支援金
4 寄附金収入	0	
5 その他収入	195,000	支部からの拠出金
6 前年度繰越金	100,000	
収入合計	600,000	

(2) 支出の部

単位：円

科目	金額	説明（積算等）
1 支援対象事業	250,000	
2 事業費		
通年の積古費		
教育費	60,000	精励者表彰記念品（1・3・5年間）、合同積古費用
道場使用料	20,000	借用民間施設等
選手派遣費	30,000	近県大会出場交通費・弁当（10,000円×3回）
団体関係費	60,000	上部団体会費、外部大会参加費
小計	170,000	
合宿費	70,000	
事務局費	10,000	通信費、事務消耗品、支払手数料
次年度繰越金	100,000	
支出合計	600,000	

市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

<p>事業の名称</p>	<p>幼少年を対象とした「少年剣道錬成大会」の開催</p>	
<p>目的及び効果</p>	<p>(目的)                  自らの道場だけでなく市内各道場・剣友会や近隣中学校からの招待参加                  剣士たちとの競技により、お互いに日頃の練習成果を發揮確認する場となる                  「剣道の特性」を通じて少年たちの礼節・思いやり・精神力の向上の一助                  となることを目指す。</p> <p>(効果)                  大会に参加することにより市内各地の少年たちの交流が活発になり、剣道                  だけでなく教育全般に諸々の効果が期待できる。                  平成24年度から中学校体育正課に取り入れられた「武道」のうち                  「剣道」への理解が深まり、学校教育への効果もおおいに期待する。</p>	
<p>事業内容</p>	<p>主な対象者</p>	<p>当団体幼少年会員及び市内各道場少年会員、近隣中学校生徒</p>
	<p>実施期間</p>	<p>平成27年6月</p>
	<p>実施場所</p>	<p>市川市立 菅野小学校</p>
	<p>内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本組（鉢巻き組）演武</li> <li>・ 個人試合 小学3年生以下                          4年生 5年生 6年生                          中学生 男子 女子</li> <li>・ 基本判定試合（全日本少女少年武道錬成大会に準拠）</li> <li>・ 木刀による剣道基本技稽古法（主催道場選手）</li> <li>・ 親善招待試合（各道場代表選手による団体戦）</li> </ul>

<p>事業スケジュール 別紙添付可</p>	<p>時期 (月)</p>	<p>内容</p> <p>4月 少年剣道錬成大会 準備委員会の発足</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各団体、学校への招待状作成・発送</li> <li>・ 大会役員、審判員への委嘱状作成・発送</li> </ul> <p>5月 少年剣道錬成大会 準備作業着手</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ トーナメント表、プログラム、表彰状の作成</li> <li>・ トロフィー、記念品、昼食等の発注</li> </ul> <p>6月 少年剣道錬成大会の開催</p>						
<p>広報計画・方法</p>	<p>※ 広く市民の参加を呼びかけるための具体的な広報計画等を記載してください。</p> <p><input type="checkbox"/> インターネットを活用し情報発信を行う。</p> <p><input type="checkbox"/> フリーペーパーへの掲載を行う。</p> <p><input type="checkbox"/> 広報いちかわ（市民の広場）に掲載する。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他 （ 市内各道場責任者、学校顧問への連絡 ）</p>							
<p>新規事業、継続事業 の別</p>	<p>※ 申請事業について、該当する□にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> ① 市民活動団体支援金の交付申請をするのは初めてである。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に市民活動団体支援金の交付申請をしたことがある。</p> <p>②に該当した場合、記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="491 1547 1377 1675"> <thead> <tr> <th>今回の交付申請額 (a)</th> <th>前回の届出総額 (b)</th> <th>差額 (a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>125,000円</td> <td>280,154円</td> <td>▲155,154円</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;改善点・変更点&gt;</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>前回の申請事業からの改善点、変更点等を記載してください。</p> <p>・大会開催日と各学校行事との日程調整をより綿密に行い可能な限り多くの大会参加者を募りたい。</p> </div>		今回の交付申請額 (a)	前回の届出総額 (b)	差額 (a)-(b)	125,000円	280,154円	▲155,154円
今回の交付申請額 (a)	前回の届出総額 (b)	差額 (a)-(b)						
125,000円	280,154円	▲155,154円						

市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称：幼少年を対象とした「少年剣道錬成大会」の開催

1 【収入】 (単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
会費収入	125,000	団体の本会計より充当
事業収入		
補助金収入	125,000	市川市市民活動団体支援金
寄附金収入		
合計	250,000	

2 【支出】 (単位：円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	20,000	謝礼 (表彰状・物品借用)
交通費	5,000	大会準備作業の際
消耗品費	35,000	ラインテープほか試合用雑品
印刷製本費	15,000	プログラム印刷費ほか
通信運搬費	5,000	はがき、郵送料
原材料費		
食糧費	45,000	弁当、飲み物 (来賓10人・審判員40人・ボランティア40人)
備品購入費		
保険料		
記念品費	125,000	トロフィー・メダル一式8万円、参加選手150人記念品
合計	250,000	

3 その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(  い ・  いいえ )

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。



## 市川中央剣正会 規約

### 第一条 (名称)

本会を 市川中央剣正会 と称する。

### 第二条 (目的)

- 1 本会は市川市剣道連盟のもとで活動する菅野支部、八幡道場、(以下、両支部)の運営を支援する組織とする。
- 2 本会は両支部の少年会員及び一般会員が剣道を研鑽することにより各自の礼節、精神力、体力の向上をはかり、人間形成の一助となることを目的とする。
- 3 本会は両支部が剣道を通じて少年を、清く・正しく・たくましい心を養い、広く社会に貢献できる心身ともに健全な人材に育成することを目的とする。

### 第三条 (活動)

本会は年間を通じて下記の活動・行事を行なう。

- ・ 少年剣道錬成大会
- ・ 夏季及び冬季合宿・合同稽古会
- ・ 本会が加盟する外部団体の大会・稽古会への参加
- ・ 精励者表彰(三年・五年)
- ・ その他役員会の協議によって決定するもの

### 第四条 (事務局)

本会の事務局は会長宅とする。

### 第五条 (役員)

本会の役員は任期を二年とする。但し再任は妨げない。

会長	一名
副会長	一名
理事	各支部を代表する者
会計	若干名
監事	若干名

# 平成25年度事業報告書

		事業名	場所	備考
4月	7	市川北部剣道大会	国府台第2体育館	9子一ム参加
	13	東日本中央講習会伝達講習会	県武道館	3名受講
	21	第49回千葉県剣道演武大会	県武道館	8名参加
	21	少年剣道教室	国府台第2体育館	少年部101名 一般会員47名参加
	29	理事会・評議員会	塩浜体育館会議室	出席76名
29~2	剣道六段~八段審査会	京都市		
5月	2~5	第109回全日本剣道演武大会	京都市	2名参加
	6	剣道称号審査会	京都市	錬士1名 教士2名合格
	11・12	剣道七段・六段審査会	名古屋市	六段2名合格
	12	剣道一級審査会	国府台剣道場	66名受審 60名合格
25	千葉県民大会二部(国体選考会)	県武道館	5名参加	
6月	9	剣道審判法・試合運営法講習会	国府台剣道場	指導部77名・父母会40名参加
	16	市川南部剣道大会	南行徳小学校	
	23	市川中央支部北部錬成大会	富貴島小学校	
	30	北地区ブロック講習会	山武市	4名受講
7月	6	第42回千葉県女子剣道選手権大会	県武道館	
	7	全剣連派遣剣道講習会	県武道館	4名受講
	14	剣道二級以下審査会	国府台剣道場	91名受審
	21	剣道指導法講習会	塩浜剣道場	首野豪講師 44名受講
8月	3	剣道講習会(六段限定)	県武道館	8名受講
	4	市川女子剣道講習会	市立第七中学校	秋葉智恵子講師 中・高・一般68名受講
	10	剣道四段・五段審査会	県武道館	四段6名合格
	11	剣道初段~三段審査会	国府台第1体育館	初段43名 二段31名 参段8名合格
	17・18	剣道七段・六段審査会	山形県	
	24・25	剣道七段・六段審査会	香川県	
25	剣道六段審査会	北海道		
9月	7	第61回千葉県剣道選手権大会	県武道館	9名参加
	8	剣道称号認定会	県武道館	3名受審
	8	第59回市民剣道大会(少年の部)	国府台第1体育館	少年部689名参加
	14	幼少年剣道指導者講習会	県武道館	7名受講
	22	市川市剣道連盟創立60周年記念式典	市川グランドホテル	100名参加
23	南部地区二級以下審査会	塩浜剣道場	31名受審	
10月	6	市川中央支部南部錬成大会	新浜小学校	
	14	第59回市民剣道大会(一般の部)	国府台第1体育館	207名参加
	19	南地区ブロック講習会	市原市	4名受講
	20	第63回千葉県民体育大会	市原市	優勝
	27	剣道講習会(七段限定)	科学センターアリーナ	3名受講
11月	4	柏井剣志会錬成大会	柏井小学校	
	10	剣道形講習会	塩浜剣道場	一般会員60名受講
	16・17	剣道七段・六段審査会	名古屋市	
	23	第61回地区連盟対抗剣道大会	成田市	小・中・高・一般
	25	剣道称号審査会	東京都	錬士2名 教士1名合格
25~28	剣道六段~八段審査会	東京都	六段2名 七段3名合格	
12月	7	剣道四段・五段審査会	県武道館	四段3名 五段1名合格
	8	剣道一級審査会	塩浜剣道場	126名受審91名合格
	8	市川市剣道連盟忘年会	市川グランドホテル	一般会員・父母会78名参加
	14	剣道審査員講習会	県武道館	3名受講
1月	1	一般会員初稽古	国分小学校	
	5	少年部会員初稽古	国府台第1体育館	精励者表彰年間精励63名
	12	千剣連稽古始め	県武道館	
	13	近隣連盟合同初稽古	船橋市総合体育館	小・中・高・一般
2月	8	全日本都道府県対抗剣道大会県予選	県武道館	
	15	剣道称号認定会	県武道館	5名受審
	23	授業協力者養成講習会	県武道館	4名受講
3月	8	剣道四段・五段審査会	県武道館	四段3名 五段1名合格
	9	剣道初段~三段審査会	塩浜体育館	初段85名 二段68名 参段5名合格
	15	女子剣道講習会	県武道館	2名受講
	23	第36回市内少年剣道錬成大会	塩浜体育館	少年部266名参加
	29・30	剣道八段審査会	岡山県	

平成25年度収入支出決算書

市川市剣道連盟市川中央支部

収入		支出			
科目	金額	(事業費)		(事務費)	
		科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	640,521	選手派遣費		旅費交通費	
一般入会金	19,000	一般入会金	12,000	通信費	
少年部入会金	59,000	少年部入会金	32,000	事務用品費	440
一般会費	803,500	一般会費	738,000	印刷費	
少年部会費	1,654,000	少年部会費	297,000	備品備具費	
合宿費	327,000	合宿費	345,857	会議費	
大会参加料		大会費	633,946	交際費	
補助金	250,000	教育費 (生活補助金含む)	714,424	慶弔費	
利息	279	防具補修費	390,000	懇親会費	
雑収入		道場連盟関係費	75,210	支払手数料	1,680
出納未処理金		諸会費		事務局費	11,850
仮受金(誤入金)	20,000	保険料		仮受金(誤入金)	20,000
未入金(合宿費戻)	9,107	道場使用費 (会議室使用含む)		送金	110,000
小計	3,782,407	小計①	3,238,437	小計②	143,970

合計(①+②) 3,382,407

繰越	預金残高(みずほ)	400,000
	出納未処理金残高	0
	手元現金残高	0
	合計	400,000

○

## 団体要件・事業要件確認シート

◆確認事項

団体要件	<p>以下の項目について、該当する□にチェックをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 市内に事務所を有し、主として市内において活動をしている</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 規約、会則、定款等を有している</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 申請の提出時において、1事業年度以上継続的な活動の実績がある法令、条例等に違反する活動をしていない</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 公序良俗に反する活動をしていない</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするもの）を行うことを主たる目的とし、営利を目的としていない</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的としていない</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的としていない</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 団体又は構成員が暴力団等に該当していない</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない</li> </ul>
事業要件	<p>以下の項目について、該当する□にチェックをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 原則として市内において実施するもの</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野のもの</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 営利を目的としない</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 市民を主たる対象としている</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 当該市民活動団体の構成員のみを対象とする事業ではない</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的とする事業ではない</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的とする事業ではない</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする事業ではない</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 支援金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない</li> </ul>

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が市川警察署に照会することに同意します。

団体名 市川中央剣正会

代表者 会長 柘 新一郎

